

やまなし の紅葉

紅葉ガイドブック

山梨の秋を
鮮やかに彩る

保存版

週末は
山梨に
います。

社団法人

やまなし観光推進機構

山梨の紅葉

山梨の紅葉をめぐる 盆地から山岳地へ広がる紅葉の大パノラマ

北岳、甲斐駒、富士山：三千m級の高峰をまつさきに、盆地をぐるりととりまく山梨百名山の山々から、彩やかに、秋が転がるように落ちてくる。
山梨の紅葉前線は、高山から低山へ、そして麓の山里へと刻々と移りゆき、紅葉の大絵巻を見せてくれる。
やがて前線が盆地に届き、柔らかな陽光に葡萄棚の絨毯が黄金色に輝きはじめるころ、周囲の山々の頂き

は、初雪が訪れる。
紅葉のピークは短いというけれど、山梨の秋は、九月下旬からおよそ十二月初旬まで順々に、長く豊かに、その感動を味わわせてくれる。
山から盆地へ。西から東へ、北から南へ。森へ、高原へ、湖へ。ダイナミックに変化する山梨の自然景観が、どこをとっても比べようのない至極の紅葉を描き出す。



丹波溪谷

大月・都留



西沢溪谷

石和・勝沼・西沢



身延山御草庵跡

南アルプス/富士川



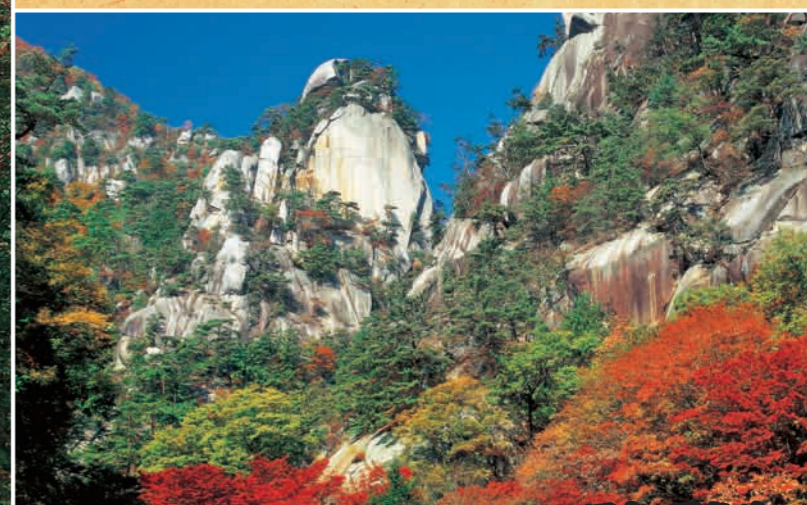
もみじ回廊

富士山・富士五湖



通仙峡

清里・小淵沢・葎崎



昇仙峡

甲府・昇仙峡



山梨の紅葉前線

甲府・昇仙峡エリア

ミレーの美術館で知られる「山梨県立美術館」や、国の特別名勝「昇仙峡」をはじめ、山梨を代表する歴史・芸術・文化に触れつつ、紅葉を愛でられる名所が充実しているのがこのエリア。甲府の中心街からほんの少し足を伸ばすだけで、豊かな自然に出逢えるのも山梨ならではの。シーズン後半までさまざまな紅葉が楽しめる。

石和・勝沼・西沢溪谷エリア

紅葉したぶどう棚が丘を一面の絨毯のように彩るブドウとワインの里「勝沼」と、伝統の温泉街「石和温泉郷」、近くには「恵林寺」など歴史的史跡の多い武田家ゆかりの里も広がる。錦秋に染まる古刹の庭園美も必見。そこから笛吹川に沿って遡れば国立公園の圧倒されるような大自然「西沢」の溪谷美が待っている。

清里・小淵沢・葎崎エリア

山全体が金色に輝くようなカラマツの黄葉。白樺と真っ赤なモミジ、澄みきった空と高原のコントラスト…県内でも一足早く秋が訪れる八ヶ岳山麓の紅葉は爽やかでダイナミック。雄大な大自然いっぱい広がる紅葉のパノラマを、高原ドライブ、森林散策、溪谷トレッキング、美術館&ギャラリー巡りなどで多彩に満喫できる。

大月・都留エリア

山梨県と東京との県境、谷深い山々が折り重なるエリア。「丹波山系」「小菅山系」「道志山系」、そして古の旅人の道「甲州街道」をとりまく素朴な名山たち。手つかずの大自然を残す山々が競うように紅葉する。標高の高い水源地周辺では溪谷に映える紅葉を。街道沿いの名勝「猿橋」の紅葉も有名。

富士山・富士五湖エリア

富士山の紅葉は5合目からはじまり、やがて広大な裾野まで染めあげていく。富士山の山梨県側になる富士北麓エリアの見どころは、なんとも霊峰「富士山」と「富士五湖」、裾野の大自然と共演するスケールの大きな紅葉景色。紅葉越しの冠雪の富士、湖面に映る艶やかな錦絵など、押さえない絶景ポイントは限りない。

南アルプス・富士川流域・エリア

県内の南西部に位置し、比較的ゆっくりと紅葉が訪れるエリア。一級河川「富士川」流域沿いにかつての宿場町「鯉沢」「下部温泉」「身延山」はじめ歴史的風情を色濃く残し、伝統工芸も有名。背後には櫛形山、源氏山、さらに3000m級の南アルプスを抱き、絢爛豪華な秋景色を見せてくれる。紅葉の名所で有名な溪谷も多い。

盆地を彩る紅葉

歴史、文化、芸術が息づく
甲府盆地を万華鏡のように彩る



1 御岳昇仙峡【甲府市・甲斐市】

名物のトゲ馬車に乗って日本屈指の渓谷美を満喫

甲府市街地からわずか30分に広がる深山幽谷の世界。迫力の断崖に美しい渓谷が流れ、主峰の覚門峰や仙娥滝を中心にまるで錦絵のような世界を散策できる。国の特別名勝。
●11月上旬～11月下旬 ●JR甲府駅からバス約30分 ●中央自動車道甲府昭和ICから約30分 ●JR甲府駅からバス約30分 ●甲府市観光課 ☎055-237-5702
●昇仙峡観光協会 ☎090-8648-0243 ●甲府市観光協会 ☎055-226-6550

2 荒川林道(クリスタルライン)【甲府市・甲斐市・山梨市・北杜市】

標高1,000m以上を走る総延長68.1kmの紅葉ラインを爽やかにドライブ
ハヶ岳から秩父山系にまたがって雄大な自然のなかを走る山岳ドライブルート。ナナカマド、カエデ、シラカバ等が彩る山々の大パノラマと渓谷美。冠雪の富士山までも望める。
●10月中旬～11月中旬 ●JR甲府駅からタクシー約60分
●中央自動車道甲府南ICから約70分、又は勝沼ICから約90分 ●普通車
●甲府市観光協会 ☎055-226-6550 ●甲斐市商工観光課 ☎055-278-1708
●山梨市観光課 ☎0553-22-1111 ●北杜市観光・商工課 ☎0551-42-1351

3 板敷渓谷【甲府市】

昇仙峡の上に位置する荒川ダム先の隠れた秘境
昇仙峡の上に位置する荒川ダム先の隠れた秘境。静かな紅葉の穴場でありながら気軽に訪れられる。大小の滝が多く、特に落差40mを誇る華麗な「大滝」は一見の価値あり。
●10月下旬～11月下旬 ●JR甲府駅からバス約50分→徒歩約40分 ●中央自動車道甲府南ICから約60分→徒歩約10分 ●普通車
●昇仙峡観光協会 ☎090-8648-0243 ●甲府市観光協会 ☎055-226-6550



4 信玄堤公園【甲斐市】

信玄堤の歴史ロマンを知る大ケヤキとカエデの紅葉

戦国時代、武田信玄が釜無川の氾濫を治めるため築いたといわれる日本最古の治水土木施設。その信玄堤を強固にするため江戸期に植えたとされるケヤキやカエデの大木の紅葉が見事。
●10月下旬～11月上旬 ●JR竜王駅から徒歩約20分 ●中央自動車道甲府昭和ICから約10分
●普通車・大型 ●甲斐市商工観光課 ☎055-278-1708



5 小瀬スポーツ公園【甲府市】

カエデの森やイチヨウ並木もある県民憩いの総合公園

自然に恵まれた総合公園施設で山梨のスポーツ競技の中心地。秋にはイチヨウやカエデなど樹々が一斉に色づき、ジョギングや散歩、芝生やベンチに座りゆっくり紅葉に憩える。
●11月中旬～11月下旬 ●JR甲府駅からバス約30分 ●中央自動車道甲府南ICから約10分
●普通車・大型 ●小瀬スポーツ公園管理事務所 ☎055-243-3111
●甲府市観光協会 ☎055-226-6550



6 武田神社【甲府市】

黄色に紅葉する全国でも珍しい「三葉の松」

武田信玄を祭神とし武田家三代の館「郷園ヶ崎館」跡に創建。当時のお堀や石垣が残り、数百種の樹木からなる鎮守の森の紅葉も見事。周辺は要害山を望むのどかな山里の秋景色。
●11月中旬～11月下旬 ●JR甲府駅からバス約8分 ●中央自動車道甲府昭和ICから約30分
●普通車・大型 ●武田神社 ☎055-252-2609 ●甲府市観光協会 ☎055-226-6550



9 武田の杜 健康の森【甲府市】

富士山をバックに甲府盆地を一望

武田の杜と総称される甲府市北側の2,500haの森林地域のなかの中心施設。市街地の間近にあって驚くほど豊かな森林公園。様々な散歩道が整備され見どころ豊富。千代田湖に隣接。
●11月中旬～11月下旬 ●JR甲府駅からバス約20分→徒歩約10分
●中央自動車道甲府昭和ICから約30分 ●普通車
●武田の杜管理事務所 ☎055-251-8551
●甲府市観光協会 ☎055-226-6550

知る人ぞ知る穴場



7 四尾連湖【市川三郷町】

紅葉の隠れた名所、とっても静かな山上湖

大嵐山の中腹に位置し、古くは富士八湖の一つに数えられていた。標高850m、周囲は約1.2kmで、キャンプ場のほか、貸しボートやバーベキュー、釣りのアウトドアライフが楽しめる。
●10月下旬～11月上旬
●JR市川大門駅からタクシー約30分 ●中央自動車道甲府南ICから約50分 ●普通車・大型
●市川三郷町産業振興課 ☎055-240-4157

8 考古博物館【甲府市】

縄文文化発祥の丘を彩る紅葉と古墳群

縄文発祥の地やまなしの歴史を辿れる博物館。甲府市南部の丘陵地にあり、自然豊かな丘陵公園内では国指定史跡の古墳群も見られ、紅葉の森に包まれる様子が古代が甦る。
●11月中旬～11月下旬
●JR甲府駅からバス約30分
●中央自動車道甲府南ICから約3分
●普通車・大型
●山梨県立考古博物館 ☎055-266-3881
●甲府市観光協会 ☎055-226-6550



芸術と文化と紅葉

10 芸術の森公園【甲府市】

芸術と自然に酔う贅沢な秋の一日

表通り沿いのイチヨウ並木をはじめ、自然豊かな公園内は見どころ豊富。特に公園中心部の池の周辺は水面に錦絵が映るほど鮮やか。点在する野外彫刻と木々の紅葉とが織りなす自然の芸術を愛することもできる。
●11月上旬～11月下旬 ●JR甲府駅からバス約20分 ●中央自動車道甲府昭和ICから約10分 ●普通車・大型
●県立文学館 ☎055-235-8080
●甲府市観光協会 ☎055-226-6550



山梨の名を全国に広めた「ミレーの美術館」として名高い「山梨県立美術館」、そして郷土の貴重な文化史を発信する「山梨県立文学館」を含む公園は、自然王国の山梨県らしく豊かな自然に彩られています。日本庭園、バラ園、ボタニ園、菖蒲池、芝生広場などが点在する約8ヘクタールの敷地内からは富士山や南アルプスも眺望でき、その自然景観を求めたいの場として訪れる人も少なくありません。また二つの施設を含む「芸術の森公園」は芸術文化の秋には訪れるには最高のスポット。美術館の常設展示では「種をまく人」をはじめミレーの作品群に加え、バルビゾン派などヨーロッパの風景画家の作品、木版画家の萩原英雄など山梨ゆかりの作家など、深まりゆくりの季節を想うのにぴったりなコレクション群です。文学館では山梨出身で日本を代表する俳人の飯田蛇笏・龍太親子等の作品や資料を展示公開しており、天才たちが描く風景と自然の風景とを比べて鑑賞してみるのも興です。



甲府・昇仙峡エリア

【甲府市・甲斐市・市川三郷町】

桃源郷を染める

石和・勝沼・西沢溪谷エリア

【笛吹市・山梨市・甲州市】

温泉郷、ぶどうの丘から広がる
紅葉の夕ペストロリー
絵のような美しさに魅せられて



11 勝沼ぶどう郷【甲州市】

全国でも珍しいぶどう郷の紅葉、熟成したワインもお楽しみ

秋色に色づく葡萄の葉が、目の前一面の丘を絨毯のように染めあげる。地元ワインを試飲できるぶどうの丘や葡萄やワインに係る歴史遺産が見られる宮光園周辺等も散策ポイント。
●10月下旬～11月上旬 ●JR勝沼ぶどう郷駅から徒歩5～10分 ●中央自動車道勝沼ICから約10分 ●普通車 ●甲州市観光交流課 ☎0553-32-2111(代)



13 西沢溪谷【山梨市】

エメラルド色の滝壺や淵が紅葉に彩られる圧巻の溪谷美

秩父多摩甲斐国立公園に属し、森林浴の森100選や日本の滝100選にも選ばれる規模も美しさも県内屈指の溪谷。1周約4時間の遊歩道に沿って錦秋に染まる溪谷を堪能できる。
●10月下旬～11月上旬
●JR山梨市駅からバス約60分 ●中央自動車道勝沼ICから約50分
●普通車 ●山梨市観光課 ☎0553-22-1111



12 フルーツ公園【山梨市】

紅葉に染まる甲府盆地と山々を見晴らせる果樹王国のシンボル

甲府盆地や富士山も見晴らせる丘斜面を利用した広大な果物のテーマパーク。果樹園、足湯などの施設も充実し、眺望が日本三大夜景にも指定されている。
●10月下旬～11月上旬 ●JR山梨市駅からタクシー約7分 ●中央自動車道一宮御坂ICから約30分 ●普通車・大型車 ●笛吹川フルーツ公園 ☎0553-23-4101



14 竜門峡【甲州市】

武田家終焉の地を彩る溪谷の深まる秋

武田家ゆかりの古刹・景徳院や栖雲寺の近くに、約2.4kmにわたって竜門峡遊歩道が整備されている。巨岩が横たわり、滝が流れ、丸太橋のかかる溪谷を深山幽谷の秋が包む。
●11月上旬～11月中旬 ●JR甲斐大和駅からバス約10分 ●中央自動車道勝沼ICから約20分
●普通車・大型車 ●甲州市観光交流課 ☎0553-32-2111(代)

15 天目山・栖雲寺石庭【甲州市】

豪快な自然石を配した禅庭と紅葉のコントラスト

県指定名勝の庭園。禅寺の庭園と聞いて想像する様な鎌倉や京都の庭とは全く異なり、多くの巨岩からなる豪快な自然の造形。庭園の中には地藏菩薩と文殊菩薩の磨崖仏があり、本県では唯一の磨崖仏で、いずれも県指定文化財。秋には庭園のみならず、周囲の山々まで見渡す限りの紅葉が楽しめる。
●11月上旬～11月中旬
●JR甲斐大和駅からバス約15分
●中央自動車道勝沼ICから約30分 ●普通車
●甲州市観光交流課 ☎0553-32-2111(代)



16 八田家書院【笛吹市】 石和温泉駅から徒歩で行ける紅葉美の隠れた名所

武田家家臣の八田氏の屋敷を徳川家康より拝領した用材によって再建した茅葺き入母屋造りの書院。八田家朱印屋敷も隣接し、楓や榎が鮮やかな庭園と調和し住みやすさの風情。
●11月中旬～11月下旬 ●JR石和温泉駅から徒歩約10分 ●中央自動車道一宮御坂ICから約10分
●普通車 ●八田書院 ☎055-261-6111



17 恵林寺【甲州市】

カエデやツツジが名園を引き立てる

武田信玄の菩提寺として知られる名刹。国の名勝に指定される美しい庭園は池泉回遊式といわれる様式で夢窓国師の代表作。特に紅葉の季節は一幅の絵画のような美しさを見せる。
●11月中旬～11月下旬
●JR塩山駅からバス約15分
●中央自動車道勝沼ICから約30分
●普通車
●甲州市観光交流課 ☎0553-32-2111(代)



20 根津記念館【山梨市】

幻想的に浮かび上がる日本の美

鉄道王・初代根津嘉一郎の実家の根津邸が保存公開されている。富士山、御坂山系を借景にした庭園の木々が赤や黄色に色づく頃、開館時間を延長し、夜間ライトアップが行われる。
●11月中旬～11月下旬
●JR山梨市駅から徒歩約25分
●中央自動車道勝沼ICから約15分
●普通車・大型車
●根津記念館 ☎0553-21-8250
●山梨市観光課 ☎0553-22-1111

知る人ぞ知る穴場



18 新道峠【笛吹市】

紅葉する山並み越しの日本一と称される富士山の眺め

芦川から分岐している新道峠は富士山の絶景を望める撮影ポイントとして有名。錦秋に彩られる山々越しに眼下には輝く河口湖、眼前には裾野まであらわにした冠雪の霊峰の姿。
●10月下旬～11月下旬 ●JR石和温泉駅からタクシー約50分 ●中央自動車道一宮御坂ICから約50分
●普通車数台 ●笛吹市芦川支所 ☎055-298-2111

19 芦川溪谷【笛吹市・市川三郷町】

刻々と変化する溪谷に沿って、延長25kmの県道ドライブもおすすめ

標高1,793mの黒岳に源を発し天然のイワナやヤマメも釣れる渓流。名勝・奇勝も多く、清流と山々のコントラストが鮮やか。日本の原風景のような石垣の里も見られる。
●11月上旬～11月中旬 ●JR石和温泉駅からバス約30分 ●中央自動車道甲府南ICから約30分
●普通車 ●笛吹市芦川支所 ☎055-298-2111



武田の史跡の秋

秋も深まる頃、「恵林寺」周辺を歩いていると家々の軒先には鮮やかな「吊るし柿」のカーテンが見られます。昔ながらの塩山の風物詩です。柿は「甲州八珍果」の一つであり、今も松里地区の農家を中心に「ころ柿」の里の伝統が守られています。塩山は甲府盆地の北東に位置し、歴史のな史跡や文化財が数多く存在します。武田信玄菩提寺の「恵林寺」はじめ、「放光寺」「向嶽寺」「雲峰寺」また武田代々家督のしるし「小椋韋感齋兜、大袖付」を祀る「菅田天神社」など、甲斐源氏から武田氏に続く歴史を辿れる寺社も集中しています。

軒下のころ柿が鮮やかなオレンジ色からアメ色に変われば、もうすぐ冬。国宝級の文化財と素朴な伝統が塩山の秋を豊かに彩っています。

高原の輝き

清里・小淵沢・葦崎エリア

【北杜市・葦崎市】

天高き空、冠雪の八ヶ岳
どこまでも彩やかな高原の秋に
心が解き放たれる



27 瑞牆山【北杜市】
白い花崗岩とシラカバやカラマツの紅葉のコントラストが絶景
深田久弥の名著・日本百名山の一つ。奇岩、奇峰が連なり空海伝説も伝わる山の威容を、麓のみずが山自然公園から眼前に見ることが出来る。増富ラジウム温泉も近い。
●10月中旬～10月下旬 ●中央道須玉ICから約60分
●普通車 ●北杜市観光・商工課 ☎0551-42-1351 ●北杜市観光協会 ☎0551-42-1414



25 美し森(清里周辺)【北杜市】
360度見晴らせる
清里高原随一のビュースポット
標高1542mの美し森山頂の展望台へは駐車場から散策路で約15分。八ヶ岳、南アルプス、富士山まで見える大パノラマが紅葉一色に。清里らしい爽やかな風景が広がる。
●10月下旬～11月上旬
●JR清里駅からバス約10分
●中央道須玉ICから約25分又は小淵沢ICから約30分
●普通車・大型
●北杜市観光・商工課 ☎0551-42-1351 ●北杜市観光協会 ☎0551-42-1414



28 七里岩【葦崎市】 武田家ゆかりの里を7里にわたって彩る紅葉の断崖
武田の里である葦崎市の真ん中を釜無川に沿って南北に約28km(約7里)にわたって縦断する溶岩の断崖。国道20号沿いから眺望でき、周囲には武田家ゆかりの史跡も点在。
●10月中旬～11月上旬 ●JR葦崎駅から徒歩約10分 ●中央自動車道葦崎ICから約10分
●普通車 ●葦崎市観光協会 ☎0551-22-1991



26 尾白川溪谷(神蛇滝)【北杜市】
南アルプスに抱かれるエメラルドグリーン色の溪谷
名峰・甲斐駒ヶ岳の白く輝く花崗岩の山肌を流れる美しい溪谷。麓は名水の里として有名な白州町。周辺はトレッキング、溪流釣り、キャンプ等のメッカ。日本名水百選に指定。
●10月下旬～11月下旬 ●JR中央本線日野春駅・長坂駅からタクシー約20分
●中央自動車道長坂ICから約30分 ●普通車・大型
●北杜市観光・商工課 ☎0551-42-1351 ●北杜市観光協会 ☎0551-42-1414



知る人ぞ知る穴場

29 海岸寺【北杜市】
静かな山寺の至極の秋
杉の巨木が生い茂る山の尾根に作られた古い石畳の参道を登ると、百体の石の観音が出迎える。俗界から隔絶したような静寂さに包まれイチョウの舞い散る音まで聴こえそう。
●11月中旬～11月下旬
●JR葦崎駅からバス約50分→徒歩約15分
●中央自動車道須玉ICから約30分
●普通車
●海岸寺 ☎0551-46-2017
●北杜市観光・商工課 ☎0551-42-1351

21 八ヶ岳高原大橋【北杜市】
雄大な八ヶ岳高原を染め尽くす紅葉を深さ110mの橋から望む
谷深い川俣溪谷にかかる全長490mの橋。通称「赤い橋」と呼ばれる東沢大橋に対して「黄色い橋」と呼ばれる。北に八ヶ岳、南西に南アルプス、南に富士山も望める絶景。
●10月下旬～11月上旬 ●JR小海線清里駅からタクシー約10分 ●中央自動車道長坂ICから約20分 ●普通車
●北杜市観光・商工課 ☎0551-42-1351 ●北杜市観光協会 ☎0551-42-1414



23 三分一湧水【北杜市】
黄金に輝くカラマツ林の中に滔々と湧く日本名水百選
その昔、農業用水として三つの村に等配分した貴重な遺構が見られ、気持ちのいい水辺公園になっている。周囲の紅葉も鮮やかで、名水で打ったお蕎麦や農産物の直売も楽しめる。
●10月下旬～11月中旬 ●JR小海線甲斐小泉駅から徒歩約10分 ●中央自動車道長坂ICから約20分 ●三分一湧水館 ☎0551-32-0058 ●普通車・大型 ●北杜市観光・商工課 ☎0551-42-1351 ●北杜市観光協会 ☎0551-42-1414

22 東沢大橋【北杜市】
真っ青な空と八ヶ岳、紅葉に輝く高原、鮮やかな赤い橋
紅葉する八ヶ岳を背景に赤い橋がかかる風景がおなじみ、八ヶ岳高原屈指の絶景ポイント。眼下には川俣川東沢の美しい溪谷が続き、溪谷の名所へ足を伸ばすこともできる。
●10月下旬～11月上旬 ●JR小海線清里駅からバス又はタクシー約10分 ●中央自動車道長坂ICから約25分
●普通車 ●北杜市観光・商工課 ☎0551-42-1351 ●北杜市観光協会 ☎0551-42-1414



24 川俣川溪谷 吐竜の滝【北杜市】
八ヶ岳の自然の奥深さが感じられる神秘的なまでの美しさ
八ヶ岳が抱く最も美しい溪谷が誇る名瀑。落差10m、幅15m、苔むした岩肌を機軸もの網糸が流れた、源流域の彩やかな紅葉とコントラストして荘厳なまでの美しさ。
●10月下旬～11月上旬 ●JR小海線清里駅からタクシー約10分→徒歩約10分 ●中央自動車道長坂ICから約20分→徒歩約10分 ●普通車
●北杜市観光・商工課 ☎0551-42-1351 ●北杜市観光協会 ☎0551-42-1414

30 白樺派の聖地 青春美術村【北杜市】

「いくら小さくても気持ちいい、本物のわかる人が見て喜んでくれる美術館を建てたく思ふ」武者小路実篤志賀直哉ら「白樺」の同人が建設を夢みて果たせなかつた。幻の美術館を、八ヶ岳南麓の爽やかな秋が包みます。

「青春白樺美術館」は、両氏と親交のあった吉井長三氏が彼らの理想をくみ実現させたもの。甲斐駒ヶ岳、八ヶ岳を望む芸術村は、他に「ルオー礼拝堂」「梅原龍三郎アトリエ」等もあり、芸術村を拠点にした「青春四季の道」の紅葉もおすすすめです。

●10月中旬～11月中旬 ●JR長坂駅からバス約5分 ●中央自動車道長坂ICから約10分
●普通車・大型 ●青春芸術村 ☎0551-32-3332 ●北杜市観光・商工課 ☎0551-42-1351

紅葉街道をゆく

いにしえの旅人のように
谷深きふるさとの
鮮やかな秋のなかを
ゆつくりと行く

大月・都留エリア

【大月市・都留市・上野原市・西桂町・道志村・小菅村・丹波山村】



38 神鈴の滝周辺【西桂町】

400mの一枚岩を滑って流れる迫力の滝
三ツ峠ハイキングコースの途中、「神鈴の滝」の周辺には遊歩道や清流を生かした自然公園が整備され、山頂まで行かなくても山麓の豊かな自然を満喫できる。真っ赤なみじや美しい滝越しに三ツ峠山頂が望める。
●11月上旬～11月下旬
●富士急行線三ツ峠駅から徒歩約40分
●中央自動車道都留ICから約30分
●普通車
●西桂町産業振興課 ☎0555-25-2121



35 三ツ峠【西桂町】

富士見の山として圧倒的な人気を誇る写真家の聖地
山頂から望む富士山の絶景の他にも魅力満載の山。西桂町から登るルートでは達磨石や八十八大師など登山の歴史も辿れる。麓に「三ツ峠グリーンセンター」があり宿泊や温泉、体験工房などハイキングや散策の起点に利用できる。
●11月上旬～11月下旬 ●富士急行線三ツ峠駅から徒歩約40分
●中央自動車道都留ICから約30分 ●普通車
●西桂町産業振興課 ☎0555-25-2121

31 猿橋【大月市】

日本三大奇橋のひとつから望む錦秋の桂川
旧甲州街道沿いにある国指定名勝。橋桁を囲む四層のはね木によって支える珍しい構造。美しい木造橋の下は絶壁の深谷で、深緑の桂川を艶やかな紅葉が彩る様はまさに日本の美そのもの。
●11月上旬～11月下旬 ●JR猿橋駅から徒歩約25分
●中央自動車道大月ICから約15分 ●普通車・大型
●大月市産業観光課 ☎0554-20-1829
●大月市観光協会 ☎0554-22-2942



32 丹波渓谷【丹波山村】

多摩川の源流、切り立つ岩と清流が織りなす絶景の山岳ドライブ
多摩川の源流である丹波川は、人を寄せ付けぬほどの谷深い渓谷美を見せる。渓谷沿いに国道411号線が走り、おいらん淵までの約10kmの道中全てが見事なまでの紅葉スポット。景勝地の滑瀬(ナメロ)の他、丹波川支流の後山川や泉水谷の紅葉も素晴らしい。日帰り温泉「のめこい湯」も人気。
●10月下旬～11月上旬
●JR奥多摩駅からバス56分
●中央自動車道勝沼ICから約60分
●道の駅たばやま観光案内所 ☎0428-88-0411
●丹波山村温泉観光課 ☎0428-88-0026

33 小菅川・白糸の滝【小菅村】

源流域の手つかずの自然の中にある紅葉の名所
源流の里である小菅村にあり、水源の森として100年以上大切に守られる自然林の中を流れている。小菅川の源流部で落差36mを落下する繊細な美しい滝が、周囲の天然林の紅葉の中でひと際輝いて見える。
●10月下旬～11月上旬
●JR奥多摩駅からバス約55分→徒歩約20分
●中央自動車道上野原ICから約90分 ●普通車
●小菅村源流振興課 ☎0428-87-0111



36 鹿留渓谷【都留市】

桂川の清流と紅葉のコントラストに癒される
都留市内を流れる桂川の支流である鹿留渓谷。四季折々にその表情をかえ、訪れる人々の心を和ませる。一番見応えがあるのは秋の紅葉。自然の中に体をあずけ、心地よいひと時をすごすことができる。
●11月上旬～11月中旬 ●富士急行線東桂駅下車タクシー又はデマンドバス(要予約)
●中央自動車道都留ICから約20分 ●普通車
●都留市役所産業観光課 ☎0554-43-1111 (内154)



知る人ぞ知る穴場

37 雁ヶ腹摺山【大月市】

旧500円札に描かれた富士山
旧500円札の富士山の風景としてカメラマンに人気のスポット。山々が連なる風景と富士山の雄大さが味わえる。大峠の駐車場から徒歩1時間ほどで登れる。
●10月下旬～11月上旬
●JR大月駅からタクシー約50分
●中央自動車道大月ICから約45分
●普通車
●大月市観光協会 ☎0554-22-2942



39 水源の森 道志渓谷【道志村】

道志川が横浜市の水源となった当時、その清らかさは「赤道を越えても腐らない水」と言われるほどでした。その後、横浜市と道志村が協同して水源の森を守ってきたため、「道志七里」とも言われる28kmにわたる渓谷は今も手つかずの貴重な自然に包まれています。
道志渓谷は、山梨県と神奈川県に位置し、北丹沢山塊と道志山脈の山嶺に囲まれた細長い渓谷で、葉脈のような支流が深い谷に流れこむ渓谷美が特徴的です。大小の滝や吊り橋、源頼朝伝説の「的様」など渓谷の魅力もどこまでも深く、秋の深まりとともに紅葉を2ヶ月以上も楽しむことができます。渓谷に沿った「道志みち」には素朴な道志村の集落の他に数多くのキャンプ場も点在。何もなかがゆえの本物の大自然を満喫できます。

●10月下旬～11月下旬
●富士急行線都留市駅からバス約20分
●中央自動車道都留ICから約30分
●普通車・大型
●道志村観光協会
☎0554-4152-11414



34 鶴川渓谷【上野原市】

都心に近い大自然と日本の原風景のような秋
深い渓谷を囲む山々が色とりどりに紅葉し、周囲は長寿の里で知られる桐原や西原の昔ながらの集落が秋色に彩られる。釣りや人気の渓谷で川沿いには釣り場やキャンプ場、休暇村等が充実。桐原のふるさと長寿館では自然食の長寿食を。
●10月下旬～11月中旬 ●JR上野原駅からバス約30分
●中央自動車道上野原ICから約30分 ●普通車
●上野原市経済課 ☎0554-62-3119



山峡の秋化粧

富士川舟運の歴史と
南アルプスの大自然に育まれた
紅葉のメッカ

40 南アルプス広河原【南アルプス市】

息をのむ白峰三山の素晴らしい眺望
3,000m級の名峰が連なる南アルプスの登山拠点に位置し、北岳を望む白鳳溪谷の大自然に抱かれる。通年マイカー規制だが、11月初旬までは山岳バスとタクシーのみ広河原に入ることができる。夜叉神峠から広河原までのバスの車窓からの白峰三山など言葉にできない絶景が眼前に広がる。

- 10月中旬～10月下旬 ●JR甲府駅からバス2時間
- 中部横断自動車道白根ICから約40分(芦安市営駐車場)→バス約60分
- 市営駐車場600台 ●南アルプス市観光協会 ☎055-284-4204

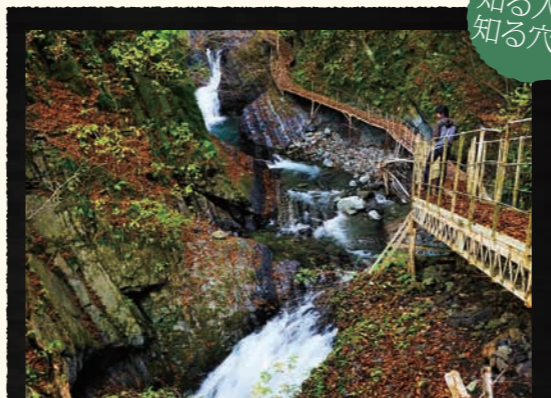


41 早川溪谷【早川町】

秘境へと続く変化に富んだ溪谷沿いのドライブコース
早川町を南北に走る南アルプス公園線沿いにある溪谷。山肌を染める紅葉が川面を彩り、秋を満喫できるドライブルートとして人気がある。北端に県内最古の温泉「西山温泉」と山峡の名湯「奈良田温泉」があり秘境の趣きとなる。

- 10月中旬～11月初旬 ●JR身延線身延駅からタクシー約30分
- 中部横断自動車道増穂ICから約70分 ●普通車
- 早川町役場振興課 ☎0556-45-2511

知る人ぞ知る穴場



43 戸川溪谷 妙連の滝

【富士川町】山奥深くにとどろく流水の調べ
戸川溪谷は戸川48滝と言われるほど滝が多い。なかでも落差20mと最も勢いのある滝。滝までは遊歩道が完備され、パワースポットと噂される滝の神秘的な迫力を間近に受け止めることができる。赤石温泉近く。

- 10月下旬～11月中旬
- JR身延線市川大門駅からタクシー約45分
- 中部横断自動車道増穂ICから約40分
- 普通車
- 富士川町役場商工観光課 ☎0556-22-7202



44 大柳川溪谷【富士川町】

数々の滝と大小10本の吊り橋もみどころ
山峡の桃源郷のような賑沢・十谷集落近くの谷深く削り流れる溪谷。野趣あふれる溪谷を間近に感じながら紅葉を満喫できる穴場。散策の後は集落の伝統料理「みみ」を。秘湯・十谷温泉もある。

- 11月中旬～11月下旬 ●JR身延線飯沢口駅からタクシー約30分、又はバス2本乗り継ぎ約40分
- 中部横断自動車道増穂ICから約30分 ●普通車・大型
- 富士川町役場商工観光課 ☎0556-22-7202

46 本国寺のオハツキイチョウ【身延町】

全国でも珍しいイチョウ種の、めでたい黄金色の輝き
全国にわずかしかなかったオハツキイチョウの3本が身延町にある。本国寺本堂前にそびえるのは樹齢700年以上、高さ30m、幹回り6mの巨木で、国指定天然記念物。

- 11月中旬～11月下旬
- JR身延線下部温泉駅からタクシー約5分
- 中部横断自動車道増穂ICから約30分
- 普通車
- 身延町観光課 ☎0556-62-1116



47 富士川溪谷【南部町】

ヤマモミジが織りなす山峡の溪谷美
南アルプス山系支脈の山々を源流とする富士川溪谷は、ヤマモミジを中心に、カエデなどさまざまな葉の色を楽しむ。

- 11月上旬～11月下旬 ●JR身延線井出駅からタクシー約15分
- 中央自動車道甲府南ICから約1時間30分 ●普通車
- 南部町役場産業振興課 ☎0556-64-3111



45 羽衣白糸の滝【早川町】

紅葉に映える清き流れは霊山を象徴する風景
七面山への参道にある修行者の行場として全国的に名高い滝。滝の前には徳川家康の側室で七面山の女人禁制を解いたお万の方の像が立つ。細い糸のような滝が紅葉した木々の間を落ちて行く。

- 11月上旬～12月上旬
- JR身延線身延駅からバス約40分→タクシー約10分
- 中部横断自動車道増穂ICから約40分→徒歩約30分 ●普通車・大型
- 早川町役場振興課 ☎0556-45-2511



48 身延山の秋【身延町】

遠く南アルプスの峰が白く染まりはじめる頃、身延山に本格的な秋が訪れます。県内でも南に位置するため、11月下旬まで楽しめるのが身延の紅葉。身延山は日蓮聖人が最初に草庵を構えた地。山麓の標高400mの場所には日蓮宗総本山「身延山久遠寺」が荘厳な佇まいを見せ、参道には格式ある宿坊も並びます。しだれ桜で有名な久遠寺ですが秋の紅葉も匹敵する素晴らしさ。境内では秋咲きの桜も見られます。奥之院のある山頂へはロープウェイで7分ほど。杉の緑と紅葉の鮮やかな彩りがコントラストする身延山らしい紅葉を鑑賞でき、展望台からは富士山や南アルプス連峰のほか、天気の良い日は駿河湾や伊豆半島まで見晴らせます。

- 10月中旬～11月中旬
- JR身延線身延駅からタクシー約10分
- 中部横断自動車道増穂ICから約40分
- 普通車・大型
- 身延町観光課 ☎0556-62-1116



南アルプス
富士川流域エリア
【南アルプス市・富士川町・身延町・早川町・南部町】



42 櫛形山 儀丹の滝【富士川町】

名著「新・花の百名山」に讃えられる櫛形山が描く秋景色
甲府盆地を見おろす半円形をした櫛形山の山中に二段になって流れ、奈良時代に儀丹上人が修行したとされる滝。雨乞いの霊場とも言われる。櫛形山は他に甲府盆地の眺望が素晴らしい見晴らし平や紅葉の名所の伊奈ヶ湖、山野草や原始林など魅力の多い山。

- 10月下旬～11月中旬 ●JR身延線市川大門駅からタクシー約55分 ●中部横断自動車道増穂ICから約50分 ●無し
- 富士川町役場商工観光課 ☎0556-22-7202

燃ゆる富士

日本一の霊峰が抱く
 壮大な大自然のドラマ
 一度では味わいつくせぬ魅力



52 紅葉台【鳴沢村】

富士山を中心に360度の紅葉の世界
 目の前には富士の裾野を大海のごとく埋めつくす青木ヶ原樹海の圧倒されるような広がり。西湖・本栖湖も眼下におさめ、富士山をどきどきと大自然の雄大さを体感できる。
 ●10月下旬～11月中旬 ●富士急行線河口湖駅からバス約20分→徒歩約20分
 ●中央道河口湖ICから約20分 ●普通車・大型
 ●鳴沢村観光協会 ☎0565-85-3900



54 野鳥の森【富士河口湖町】

富士山の太古の森が奏でる紅葉の交響曲
 富士山が育む生命の森「青木ヶ原樹海」に囲まれた自然公園は、富士山の宝物のような森を静かに満喫できる穴場。約200種の野鳥が飛来し、カエデ、フナ、ナナカマド、白樺が彩る秋は至極の輝き。
 ●10月下旬～11月中旬
 ●富士急行線河口湖駅からバス約50分
 ●中央自動車道河口湖ICから約25分
 ●普通車
 ●☎0555-82-2160



53 西湖【富士河口湖町】

神秘的な湖水と森の輝き、富士山の宝物のような風景
 雄大な樹海の森に抱かれ、富士五湖の中で最も静かで神秘的な雲田風の湖。フジマリモの棲息やクニマスの再発見でも知られる。湖畔周辺に手つかずの自然が広がり、それだけに紅葉も鮮やか。湖畔沿い全域が紅葉スポット。
 ●10月下旬～11月上旬 ●富士急行線河口湖駅からバス約30分 ●中央自動車道河口湖ICから約25分 ●普通車 ●西湖観光協会 ☎0555-82-3131



55 精進湖【富士河口湖町】

湖畔を真っ赤なもみじ葉が染める、東洋のスイスといわれる景色
 富士五湖の中で一番小さく最も表情の豊かな湖。精進湖からの富士山の眺めは、古くは東洋のスイスと賞され、また手前に大室山が重なって見える景観を「子抱き富士」と呼び富士山の有名な景勝地の一つ。特に北岸からの眺めが素晴らしい。
 ●10月下旬～11月上旬 ●富士急行線河口湖駅からバス約40分 ●中央自動車道河口湖ICから約30分 ●普通車 ●精進湖観光協会 ☎0555-87-2651



56 本栖湖【富士河口湖町】【身延町】

「千円札の富士」を彩る湖のルリ色と山々の紅葉
 富士五湖一の水深と透明度をかねそなえた瑠璃色の湖面が美しい。北岸からの眺めは千円札の図柄になった風景として有名。その澄んだ湖面に映るのが「逆さ富士」。水際に迫るように周囲の山々の紅葉が取り囲む。
 ●10月下旬～11月上旬 ●富士急行線河口湖駅からバス約50分 ●中央自動車道河口湖ICから約35分 ●普通車 ●本栖湖観光協会 ☎0555-87-2518
 ●身延町身延山観光協会(12～3月休業) ☎0556-62-0502

49 もみじ回廊【富士河口湖町】

モミジの並木が富士山の裾野に真っ赤な回廊を描き出す
 河口湖北岸の美術館通り近くの紅葉スポット。目玉は約60本のもみじの巨木並木が作り出す紅く燃えるような回廊。「河口湖紅葉まつり」期間中に行われる夜間のライトアップは圧巻。
 ●11月上旬～11月中旬 ●富士急行線河口湖駅からバス約25分
 ●中央自動車道河口湖ICから約15分 ●普通車・大型
 ●富士河口湖町観光課 ☎0555-72-3168



50 河口湖紅葉トンネル【富士河口湖町】

富士山・河口湖・紅葉の3ショットをねらえる絶景ポイント
 湖畔道路の中央分離帯に約150mに渡って植えられているモミジの並木が車道に覆いかぶさり、まさに天然の紅葉トンネル。湖越しに裾野を優雅に広げる富士山もねらえ、秋の河口湖を象徴する紅葉スポットの一つ。
 ●11月上旬～11月中旬
 ●富士急行線河口湖駅からタクシー約30分
 ●中央自動車道河口湖ICから約20分 ●普通車
 ●富士河口湖町観光課 ☎05555-72-3168



51 御坂峠旧道【富士河口湖町】

「富士には月見草が良く似合う」が生まれた時へ
 赤や黄色に染まる山また山。御坂峠道を抜けると峠の茶屋が富士山を眺めるように建っている。太宰治の名著「雪嶺」の舞台にもなった「天下茶屋」からは、2階の窓越しに太宰が眺めた富士山麓の絶景が見える。
 ●10月中旬～11月下旬
 ●富士急行線河口湖駅からタクシー約30分
 ●中央自動車道河口湖ICから約20分
 ●無し
 ●富士河口湖町観光課 ☎0555-72-3168



●10月下旬～11月中旬
 ●富士急行線河口湖駅からバス約50分
 ●中央自動車道河口湖ICから約25分
 ●普通車・大型
 ●西湖いやしの里根場 ☎0555-20-4677

57 茅葺き民家と紅葉 いやしの里根場【富士河口湖町】

その昔、霊峰富士を背に日本美しい茅葺き集落が存在した西湖畔の根場地区に、茅葺き集落が甦りました。黄色や赤色の紅葉した木々に包まれた茅葺き集落で、郷土料理やそばを食したり、工芸の手作り体験やお買い物もできる。田舎裏のあじろに佇み、体いっぱい秋を感じて、とっておきの時を過ごせるスポットです。

富士山・富士五湖エリア
 【富士河口湖町・富士吉田市・山中湖村・鳴沢村・忍野村】



◎紅葉が始まって完了するまでに約1ヶ月とされますが、山梨では北から南へ、東から西へ、また山の頂きから裾野へと2ヶ月以上も紅葉を楽しめることになります。

9月下旬、「富士山(3,776メートル)」の5合目の2,400メートル付近から紅葉が色づきはじめます。この地点が富士山の森林限界になるため、ここが山梨の紅葉前線の始まりとも言えます。同じ頃、第二の高峰「北岳(3,193メートル)」でも、黄葉や草もみじが見られはじめます。甲府盆地ではまだ残暑も残るころ、山々の標高差がどれほどかという事がわかります。少し遅れて10月上旬、「八ヶ岳」も色づきはじめる。これら名峰の紅葉開始を合図に、山梨百名山と里の山々たちも次々とそれぞれの秋の幕を開けます。



◎5合目から始まる富士山の紅葉前線は10月上旬には標高2,000m付近が見頃となり、10月中旬には1,500m付近、下旬には1,000mへと下り、さらに樹種も豊かな中の茶屋から馬返し周辺から裾野の樹海の森にたどりつくまで、多彩な植生の変化による紅葉絵巻を長期間にわたって魅せてくれます。



一本の樹を紅葉の始まりから毎日ずっと見ていると、ある瞬間、まさに燃えるように輝く時があるのがわかります。翌日からはもう色あせ枯れ葉へと移ろいでゆきます。紅葉の本当のピークはたった1日といえるのです。
日本の気象台では桜の開花日と同じように「カエデの紅葉日」と「イチヨウの黄葉日」を観測しています。気象庁による生物季節現象の観測が始まったのは昭和28年から。各地の気象台測候所で観測対象の樹木を定め観測し、緑色の葉っぱがほとんど認められなくなった日を「紅葉日(黄葉日)」として記録しています。
1年のうちでわずかに瞬間に訪れる、樹木たちの生命の輝きとの出逢いは一生忘れえぬ思い出になるものです。



◎紅葉の代表格はイロハモミジなどのカエデ科、ツタウルシなどのウルシ科など、「黄葉」の代表はイチヨウ科、シラカンバ、ヤナギ、カエデ科のイタヤカエデなど、「褐葉」ではブナ、ミズナラ、カシワなどのブナ科などがあります。

【やまなし紅葉豆知識】 山梨県に長期滞在する 紅葉前線

紅葉の見頃の推移を桜前線に対して「紅葉前線」といいます。桜前線が南から北へ向かうのに対して、「紅葉前線」は北から南へ。そして山頂から裾野へと向かいます。日本の「紅葉前線」は9月頃から北海道の大雪山を皮切りに始まり、徐々に下つて、東北地方が10月、関東から九州が11月から12月初め頃までと移りゆきます。桜前線の北上速度に比べて紅葉前線の南下速度は早く、「春はゆっくり、秋は足早に」やっつけてきます。
関東に位置する山梨はというと、地形は東西南北へと広がりを持ち、また日本一の富士山をはじめとした3,000メートル級の高峰を筆頭に山梨百名山を抱く山岳王国。そのため紅葉前線も9月下旬から12月の初旬まで長く山梨に滞在することになります。

紅葉前線は富士山から

美しくなる条件

色あざやかな美しい紅葉になる条件は様々にありますが、よく言われるのは「日中に好天が続き、葉が直射日光を十分に受けること」「昼夜の寒暖差の大きさ」「大気の乾燥による地中水分の減少」などが挙げられます。最も重要なのが気温で、日中の気温が20〜25℃、夜間が5〜10℃くらい、温度差が15℃あると飛躍的に進みます。このため高原や山岳地の多い山梨県には紅葉の名所が多いのです。最低気温8℃以下になると紅葉がはじまり、さらに5〜6℃以下になると一気に進みます。これらの条件が満たされてはじめて、目に染みるように彩やかな紅葉が楽しめます。日本はもともと紅葉を育みやす土地ですが、温暖化や大気汚染が進んでくると美しい紅葉が見れなくなることも危惧され、自然界の調和を崩さない社会づくりが大切になってきています。

紅葉、黄葉、褐葉

紅葉には大きくわけて「紅葉」「黄葉」「褐葉」があり、実際にはもっとも微細なグラデーションがあります。「紅葉」の赤色は「アントシアニン」という色素に由来するものですが、この成分は春から夏の緑色の葉には存在せず、秋になって葉に蓄積されるアミノ酸や糖類が光合成されることで新たな色素として発生します。「黄葉」の黄色は色素「カロチノイド」により、若葉の頃から葉には既に含まれていますが、秋になって葉緑素が分解されることで、黄色の色素が目立って現れてくる現象です。植物の種類によりこの過程にも個性があり、より様々な色が形成されることになります。



60 山中湖文学の森【山中湖村】

三島由起夫文学館や徳富蘇峰館のある自然公園で心静かに紅葉散策
山中湖南岸の約2万6100坪の敷地に多種の樹木や山野草が植栽され、散策路を縫うように句碑や歌碑が点在。併設の文化施設も見応えがあり、カエデやナカマドが色づくなか日本文学の香りに触れられる。
●10月中旬～11月上旬 ●富士急行線富士山駅からバス約25分
●東富士五湖道路山中湖ICから約10分 ●普通車・大型
●山中湖村観光課 ☎0555-62-9977



61 二十曲峠・石割山

【忍野村・山中湖村】
裾野までささぎるものない至極の富士山と紅葉
標高1,155mの峠からは眼下に忍野村の風景と眼前には他を圧倒する威容の富士山を眺望できる。さらに標高1,413mの石割山の山頂を目指せば、澄んだ秋空のもと絶景の富士山が待っている。
●11月上旬～11月下旬
●富士急行線富士山駅からバス約35分
●東富士五湖道路山中湖ICから約20分
●普通車(数台)
●忍野村観光協会 ☎0555-84-4222
●山中湖村観光課 ☎0555-62-9977



62 奥庭(富士山五合目)【鳴沢村】

富士山でしか見られない天地の境を彩る紅葉
標高2,400m付近の森林限界にあたる富士山の奥深い自然を散策できる。厳しい風雪に耐え地を這うような形に育ったカラマツやコマツガ、大小の噴火口など別天地のような世界が広がる。雲海を眼下に展望台からの眺望も絶景。
●11月上旬 ●富士急行線河口湖駅からバス約50分 ●中央自動車道河口湖ICから約40分→徒歩約10分 ●普通車・大型 ●富士スバルライン有料道路管理事務所 ☎0555-72-5244 ●鳴沢村観光協会 ☎0555-85-3900



58 山中湖旭日丘【山中湖村】

真っ赤なもみじにカラダも染まりそうな湖岸屈指の紅葉ポイント
山中湖畔の緑地公園に植えられた数百本のモミジやカエデ、ケヤキなどの木々が一気に紅葉する。600mに渡る見事なまでの紅葉回廊を散策しながら、湖越しに富士山も仰ぎ見ることできる。毎年「夕焼けの濱・紅葉祭り」を開催し、夜間のライトアップも圧巻。
●10月中旬～11月上旬
●富士急行線富士山駅からバス約20分
●東富士五湖道路山中湖ICから約10分
●普通車
●山中湖村観光課 ☎0555-62-9977



59 富士吉田市歴史民俗博物館

【富士吉田市】富士山麓の歴史に想いはせるイロハモミジの並木
富士吉田の歴史を今に伝える博物館エリア内にある旧鎌倉往還沿い、約180mにわたってイロハモミジの美しい紅葉を鑑賞できる。古民家や御師の家も立ち並び懐かしい風情。
●10月中旬～11月中旬
●富士急行線富士山駅からバス約15分
●中央自動車道河口湖ICから約10分
●普通車・大型
●富士吉田市歴史民俗博物館 ☎0555-24-2411

清里・小淵沢・葎崎エリア

- 21 ハケ岳高原大橋
- 22 東沢大橋
- 23 三分一湧水
- 24 川俣渓谷 吐竜の滝
- 25 美し森(清里周辺)
- 26 尾白川渓谷
- 27 瑞牆山
- 28 七里岩
- 29 海岸寺
- 30 清春芸術村



ハケ岳



清泉寮

山梨の紅葉 エリアマップ

【各エリアの紅葉 位置が番号で記してあります】



石和・勝沼・西沢渓谷エリア

- 11 勝沼ぶどう郷
- 12 フルーツ公園
- 13 西沢渓谷
- 14 竜門峡
- 15 天目山・栖雲寺石庭
- 16 八田家書院
- 17 恵林寺
- 18 新道峠
- 19 芦川渓谷
- 20 根津記念館



勝沼ぶどうの丘



甲府・昇仙峡エリア

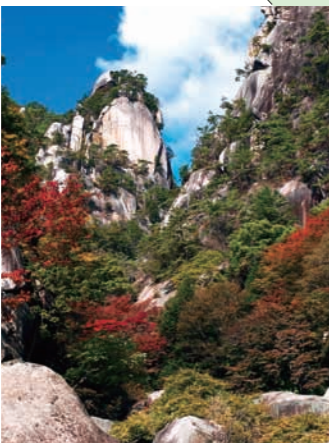
- 1 御岳昇仙峡
- 2 荒川林道(クリスタルライン)
- 3 板敷渓谷
- 4 信玄堤公園
- 5 小瀬スポーツ公園
- 6 武田神社
- 7 四尾連湖
- 8 山梨県立考古博物館
- 9 武田の杜 健康の森
- 10 芸術の森公園



県立美術館



文学館



昇仙峡

南アルプス・富士川流域エリア

- 40 南アルプス広河原
- 41 早川渓谷
- 42 櫛形山 犠丹の滝
- 43 戸川渓谷 妙連の滝
- 44 大柳川渓谷
- 45 羽衣白糸の滝
- 46 本国寺のオハツキイチョウ
- 47 富士川渓谷
- 48 身延山久遠寺



身延山



五重塔



本栖湖



精進湖



西湖



河口湖



山中湖

大月・都留エリア

- 31 猿橋
- 32 丹波渓谷
- 33 小菅川・白糸の滝
- 34 鶴川渓谷
- 35 三ツ峠
- 36 神鈴の滝周辺
- 37 鹿留渓谷
- 38 雁ヶ腹摺山
- 39 道志渓谷



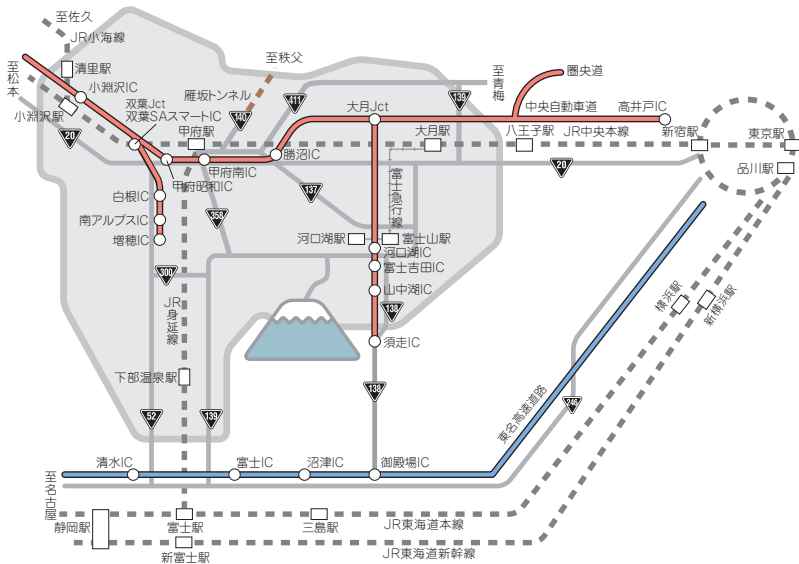
猿橋



三ツ峠

富士山・富士五湖エリア

- 49 もみじ回廊
- 50 河口湖紅葉トンネル
- 51 御坂峠旧道
- 52 紅葉台
- 53 西湖
- 54 野鳥の森
- 55 精進湖
- 56 本栖湖
- 57 西湖いやしの里根場
- 58 山中湖旭日丘
- 59 富士吉田市歴史民俗博物館
- 60 山中湖文学の森
- 61 二十曲峠・石割山
- 62 奥庭(富士山5合目)



中央自動車道・中部横断道・東富士五湖道路でのアクセス

埼玉方面から	圏央鶴ヶ島IC	圏央道 / 30分	八王子Jct	中央自動車道 / 60分	甲府昭和IC
長野方面から	松本IC	長野自動車道 / 15分	岡谷Jct	中央自動車道 / 60分	甲府昭和IC
東京方面から	高井戸IC	中央自動車道 / 1時間30分			甲府昭和IC
愛知方面から	名古屋IC	中央自動車道 / 3時間			甲府昭和IC
静岡方面から	静岡市方面	国道52号線 / 1時間30分	増穂IC	中部横断自動車道-中央自動車道 / 20分	甲府昭和IC
	御殿場方面	国道138号線 / 30分	須走IC	東富士五湖道路-中央自動車道(大月Jct経由) / 1時間	甲府昭和IC

JR中央本線・東海道新幹線でのアクセス



各地からの所要時間

- 新幹線 (東京まで)
 - ◎ 盛岡 (東北新幹線) → 約2時間30分
 - ◎ 秋田 (秋田新幹線) → 約4時間
 - ◎ 仙台 (東北新幹線) → 約1時間40分
 - ◎ 山形 (山形新幹線) → 約2時間50分
 - ◎ 新潟 (上越新幹線) → 約2時間20分
 - ◎ 長野 (長野新幹線) → 約1時間40分
 - ◎ 新大阪 (東海道新幹線) → 約2時間40分
- 飛行機 (羽田・信州まつもとまで)
 - ◎ 札幌 → 羽田 → 約1時間30分
 - ◎ 函館 → 羽田 → 約1時間20分
 - ◎ 福岡 → 羽田 → 約1時間30分
 - ◎ 札幌 → 信州まつもと → 約1時間40分
 - ◎ 福岡 → 信州まつもと → 約1時間40分

町歩きふらっと案内 スマートフォン対応アプリケーション 山梨の旅をもっと楽しく快適に!

富士の国やまなし観光ネットと連携し情報を提供

富士の国やまなし観光ネットで提供している観光情報約5千件の内、約2千件の情報を発信。現在地周辺の観光スポットを検索し、ルート案内が簡単にできるなど、町歩きをサポートします。

見る・遊ぶ・食べる・体験・宿泊・入浴・お土産等のスポット及びイベント情報

SoftBank, docomo, auのAndroid
携帯電話とiPhone/iPadで利用できます。

■ Android携帯の場合は、マーケット (Androidマーケット) で「ふらっと案内」を検索し、ダウンロードして利用します。(無料) ■ iPhone/iPadの場合は、App Storeで「ふらっと案内」を検索し、ダウンロードして利用します。(無料)



富士の国やまなし観光ネット
<http://www.yamanashi-kankou.jp/>



あなたの旅をもっと楽しく!

行ってみたい観光スポットが決まったら、「富士の国やまなし観光ネット」で検索し、「見る」[食べる][温泉][体験]などのアイコンをクリック!

地図上で「情報誌にはない“独自の穴場スポット”」を簡単に見つけることができ、山梨をもっと楽しむことができます。

マイプランで
オリジナル観光ルートを作ろう!
作成したマイプランは印刷したり、自分や友人の携帯電話や対応するカーナビにメールにて送信することができます。

観光情報検索

キーワードで探す
山高神代桜

目的で探す
選択してください

エリアで探す
選択してください

検索

より詳細な検索

色々々楽しみを
キョウと詰め込んだ!

あなただけの
やまなし
マイプラン

現在の登録スポット: 13件

作成する

使い方を見る



地元の自慢が詰まった手作りの旅



「いい旅やまなしナビ」では、
山梨ならではのツアーをテーマごとにご提案します!
「地元の自慢が詰まった手作りの旅」をお楽しみください!



<http://www.yamanashi-kankou.jp/y-tabi/>

●電話でのお申込みは
お申込み専用ダイヤル

☎ 055-231-2230

お申込み営業時間 9:00~17:00 (土・日・祝も可)
※コースにより内容変更、受付終了の場合もごさいます。
詳しくは専用ダイヤルか、WEBサイトでご確認ください。

このパンフレットの内容は、平成24年11月現在のものです。

●観光のお問い合わせは

(社)やまなし観光推進機構

☎ 055-231-2722

甲府市丸の内1-8-17 山梨県庁 西別館 1階

- ◎富士の国やまなし館 東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル1階 ☎03-3241-3776
- ◎中央線沿線案内センター 東京都新宿区新宿3-38-1 JR新宿駅東口1階 ☎03-3341-0295
- ◎山梨県大坂事務所 大阪府北区梅田1 大阪駅前第3ビル21階 ☎06-6344-5961
- ◎山梨県立富士ビジターセンター 南都留郡富士河口湖町船津6663-1 ☎0555-72-0259

印刷 (株)サンニ印刷